

令和4年8月26日 令和4年度学校魅力化フォーラム

事例発表 2

学校の適正規模化と学校再編 からの逆襲

岡山県高梁市教育委員会 教育長 小田幸伸

高梁市の状況

人口 約28,000人

面積 約547km²

小学校14校

中学校6校

高校5校 (募集定員 435人) 高梁市の1学年約180人

大学・専門学校各1校

※学園文化都市

※平成11年～平成28年 小学校7校 中学校1校 統廃合

※特に、平成28年中学校の統合で大きな問題➡**改革**



学校再編に対する基本的な考え方

○明確な基準と透明性・計画性

→課題を共有し、共通の話題で議論をかみ合わせる

○再編の前になすべきことがある

→再編が目的ではなく、教育の充実が目的

※一体的に総合的に進める

高梁市学校再編推進審議会

委員 委員長 議会総務文教委員2人

各中学校区まちづくり関係者・PTA代表各1人

平成29年5月～平成30年2月 15回の審議

< 諮問 >

- 教育環境を確保するための小中学校再編の基本的な考え方
- 教育目標を達成するための教育施策のあり方

ただ、再編を待つのか その前にするべきことがある (逆襲)

答申 平成30年3月

1. 教育環境を確保するための小中学校再編の基本的な考え方

- 小学校 原則として、全校で2学級以下が継続的な状態
- 中学校 原則として、1学年の生徒数一桁が継続的な状態

- ①再編の対象年度の**3年前から**準備委員会を設置し協議
- ②**地元**（PTAやまちづくり、コミュニティ協議会等の団体）**から再編の要望**があった場合は、上記の基本的な考え方によらず準備委員会を設置し、**協議を開始**
- ③準備委員会では、再編ありきではなく、**再編しない**場合の**選択肢**も検討

2 教育目標を達成するための教育施策のあり方

(1) 既存の教育の充実

合同授業の強化 ICT活用による合同授業

→H28から地道な取り組み GIGAスクールで一気に飛躍

オンライン授業 オンライン通級指導 不登校対策

(授業・家庭学習・調査研究) ※専門職員の配置

ふるさと学習

→従来より盛ん 探究的学習へ発展 (society5.0を生き抜く)

※専門職員の配置

小中連携強化

→従来より実践 幼保と小 中と高 高と小へ拡大
義務教育学校へ発展

伝統芸能、郷土芸能

→地域で 生涯学習で

(2) 地域との連携強化を図ること

コミュニティ・スクールの推進

H29 1校 → R2 全小中学校（幼小、高校等と合同も）

目的と手段を間違わない（学校と地域の目的が一致したら設置）有意義な取り組みが増えている

地域学校協働活動の充実（地域学校協働本部）

→従来より 全校設置 ややマンネリ化

コミュニティ・スクールとの関連を工夫したい

※専門職員の配置

(3) 新たな学校の制度を研究すること 教育課程特例校制度

→小学校1校で実施（英語）

小中一貫校

→再編準備委員会→R4小学校統合→R7義務教育学校開校

寮制度等

→進展なし（県立高校等を全国募集⇔市が支援）

その他

→小学校2校で小規模特認校実施

(4) 特別支援教育を充実すること

→審議会→2年間 特別支援教育研修（初級・中級・上級）免許

(5) 部活動等のあり方を研究すること

→審議会→地域部活動 合同チーム部活動の研究中



大志を抱き未来を拓く人づくり



ふるさとを愛し
活力あるまちを創る人

大学

高等学校

中学校

小学校

就学前

ボランティア等
地域貢献活動

主権者学習
租税学習

探究的学習・ふるさと学習

知・徳・体の
調和のとれた成長をする人

特別支援教育の充実

Society5.0の時代を生き抜く力の育成
読書活動の推進

規範意識や社会性を学ぶ

連携

連携

連携

接続

夢や目標の実現を
目指して努力する人

大学

高等学校

中学校

小学校

就学前

・キャリア
プランニング
・コミュニケーション
スキル

郷土の偉人に学ぶ

夢先生に学ぶ

インターンシップ
職場体験・職場見学

交流活動

多様な体験活動の充実

◇たかはしだいすき

◇はきはきあいさつ

◇しっかり まもる

◇かなえる ゆめ

たかはしベータシツク

事例①「備北バスに1か月に1回のってもらおうプロジェクト」

【概要】

- ・備北バス⇒「路線バスの理解度を高め、バスの利用者を増やす方法」
- ・ターゲットを高校生に絞り、市内の高校(3校)にアンケートの協力を依頼。実態把握から解決策を提案。
- ・提案1:路線図をわかりやすく改善する。
- ・提案2:バス利用のメリットと吹屋をPRする情報を盛り込んだチラシを作成・配布する。



岡山イオンに行きたい!天満屋に行きたい!そんな時は・・・

そうだ!備北バスに乗って岡山に行こう!

行き(午前)

川上の人々	川上バスセンター	9:23発	岡山駅へ	10:59着
成羽の人々	成羽	9:34発	天満屋へ	11:04着
落合町の人々	ゆめタウン	9:41発		
瀬深の人々	瀬深	10:08発		
東総社の人々	東総社	10:16発		

帰り(午後)

岡山駅発	17:25発	川上の人々	川上バスセンター	19:02着
天満屋発	17:50発	成羽の人々	成羽	18:50着
		落合町の人々	ゆめタウン	18:43着
		瀬深の人々	瀬深	18:16着
		東総社の人々	東総社	18:08着

お得な往復券

で岡山からの帰りが半額になります!

往復料金

地頭⇔岡山市内

2,000円

井谷⇔岡山市内

1,280円

高梁中学校 3年C組

地域貢献プロジェクトの取り組み

僕たちは、地域貢献の取り組みとして備北バスの利用者を一人でも増やすという活動をしてきました。

備北バス株式会社の木村尚紀さんは、「利用者を増やすことは、会社内の人たちですのも嬉しい。だから君たち中学生の力を借りたい。」と、言っていました。それは僕たちにも嬉しいことだと思います。

僕たちの願いは、このチラシを見て、一人でも多くの方が備北バスを利用してくださいことです。

今後とも備北バスの利用をよろしくお願いします。

日本遺産に認定された

備中吹屋ふるさと村を観光しよう!

「ジャパンレッド」発祥の地〜弁柄と銅の町〜

定期路線(備北バス)

「吹屋」行き 片道料金:800円

高梁バスセンター ⇨ 吹屋

10:50発 → 11:48着

13:50発 → 14:48着

18:00発 → 18:58着

吹屋 ⇨ 高梁バスセンター

06:50発 → 07:48着(平日のみ運行)

07:15発 → 08:13着(土・日曜日・祝日のみ運行)

09:05発 → 10:03着(平日のみ運行)

12:45発 → 13:43着

15:45発 → 16:43着

事例②「備中牛を広めようプロジェクト」

【概要】

- ・江草牧場⇒「備中牛の地元消費の拡大」
 - ・スーパーでのアンケート、授業参観日での保護者アンケートで実態把握。
 - ・提案：PRポスターとプレゼンを制作し、市役所とタイアップして広報する。
→農林課のHPとリンク
- ※「農業者の集い」に参加し発表(コロナで中止)

江草牧場



備中牛の魅力

江草牧場は岡山県高梁市備中町平川にあります。

標高 500mにある牧場。

きれいな空気や自然に恵まれた穏やかな環境。

生産者の江草さんは毎日優秀な黒毛和牛を育てています。

江草牧場で育てられた備中牛です。

購入可能店舗

・ポルカ天満屋ハッピータウン
中原町 1084-1
0866-22-0808
営業時間 9時～20時

・株式会社にもとサカエ店
旭町 1335-7
0866-22-7201
営業時間 9時30分～19時

・江草牧場
岡山県高梁市備中町平川11457
0866-45-2908

統一された飼料と衛生的で健康的な環境で飼育され、日本各付協会による格付け評価が、3等級以上の特に品質の優れた黒毛和牛です。



ピンク色のお肉がおいしい
証拠です!!



この牛が目印!



9月23日(水) 江草牧場訪問



10月12日(水) 参観日

ポスター・写真でPR 主婦にアンケート



10月8日(木) ポルカ市場調査・市役所訪問・ポスター用写真撮影



備中町の人口が増加するために

1. 農業で
人口増加！

2. 施設で
人口増加！

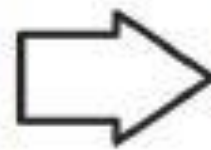
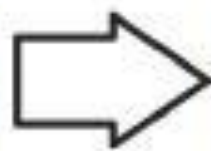
備中町の米づくりについて

・使われていない田が多いので、だれかが使っていかなければならない

→機械化により、手間がかからずに米づくりができる



これらの機械を使うことによって手間がかかりにくいです。



大人の農業スクールの流れ

農業をしてみたい人が農業の経験者に細かく教えてもらえる。



1～2年間ほど農業の勉強ができる。



農業をしてみるかは自分で決める。



ケニア勤務 国連職員講師 オンライン授業



重要課題への対応

高梁市学校再編推進審議会答申 **公的な意見** (ボトムアップ?)
(トップダウン?)



首長部局、議会、教育委員会、学校園、地域等との**課題の共有**
教育振興基本計画等の大幅な改革 (**上位目的との関係の確認**)



カリキュラムマネジメント (人・物・金・制度・時間) ← **勉強**

※業務改善の取組の中

効果的な連携 焦点化 目的と手段の正しい共有